



# T O K Y O ROPPONGI ROTARY CLUB

東京六本木ロータリー・クラブ



心の花を咲かせよう  
がんばろう日本!

東京六本木ロータリー・クラブ会長

2012年3月12日発行 第306号

2011-2012年度 No. 29

## W E E K L Y R E P O R T



こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

国際ロータリー・クラブ会長

### 本日のプログラム

平成24年3月12日

### 卓話 『アジアの経済情勢』

株式会社フジヒロ商会 代表取締役社長

東京六本木ロータリー・クラブ会員

篠塚 博 様

### クラブからのお知らせ [3月5日]

#### ● 安井会長挨拶

- 東日本大震災から1年が経過しようとしています。六本木RCでは震災復興支援を考え続けて参りましたが、ようやく仙台南RCを通じて、地元の小・中学校からの其々に必要とされる教材や遊具等の購入の要請に役立てるため、地区の承認を得て312万円の義援金をお送りすることが決まりました。
- 地区大会で、傘寿会員のお祝いで大橋会員に記念品が贈呈されました。



#### ● 片岡幹事報告

- 第4回Jonan Culture Workshopのご案内  
テーマ：「発想の転換から生まれる美」  
講師：中川聖久氏  
2012年3月7日、18:30～  
グランドプリンスホテル新高輪にて

#### ● 10 for 2 開催報告

安部さん小篠さんの「10 for 2」が2月24日(金)にグランドハイアット東京のチャイナルームにて開催されました。

#### ● チャリティークラシックカーラリーとチャリティーゴルフ大会のお知らせ

3月31日・4月1日にチャリティークラシックカーラリーが開催され、3月31日、ヴィンテージゴルフ倶楽部にてチャリティーゴルフ大会が開催されます。お問い合わせはロータリー・フェローシップ・ラリー大会事務局まで。(03-5420-2073)

- 本日は例会後理事会を開催します。

### 3月お誕生月の会員

渡邊 滋さん  
秋津 壽男さん  
篠塚 博さん  
小笠 裕子さん  
(例会は欠席)





平成24年2月6日

## 卓話『漢字の字謎:表意的な文字遊戲』

米山奨学生

東京大学大学院 総合文化研究科 地域文化研究修士2年

呉修喆様

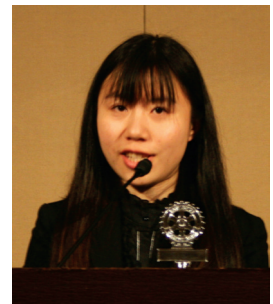
漢字は日本人にとっても、中国人にとっても、もはや空気のような存在であろう。同じく漢字文化圏の国として、文化や民俗などの面において、たくさんの共通点が見られる。今は言葉が通じない国同士であるが、漢字を用いて、儒教の教えに沿ってコミュニケーションをすれば、通じる部分はまだまだ大きい。漢字は「表意文字」であり、つまり、意味を表す文字と言われる。広い国土を持つ中国にとって、漢字があるからこそ、一つの文化共同体として、国が統合されている。日本人も近年、「漢字力」をますます重視している。例えば、一年を締めくくってその年の世相を象徴する「今年の漢字」や、漢字力を検定する「漢検」、テレビでよく見られる漢字クイズの番組など、漢字ブームが起きていると言えよう。逆に漢字の母国である中国では、そのような動きが何故か見られない。しかし、漢字クイズのルーツは間違いなく中国にあり、そもそも、漢字がクイズになれるのは、その論理的な構造による。中国では古くから漢字の表意文字特質を利用して作られた文字遊びがある。それはすなわち、漢字の謎々と書いて「字謎(じめい)」である。「字謎(じめい)」とは何か、先ず例から見てみよう。

二形一体、四支八頭、四八一八、飛泉仰流。

これは六朝時代の詩人である鮑照(420頃～466)が「字謎」を題にして書いた三首の詩の内の一首である。答えは「井」の字。前の三句は字の形を表していて、最後の一句は井戸の様子を比喻している。簡単にいうと、字謎は漢字の音・形・義を材料にし、パーツや偏旁の組み合わせ、字画の増減や入れ替えなどを中心にする「なぞ」の

一種である。字謎の秀作は古代文人の逸話や各時代の稗史小説の中に多く見られる。『世説新語』に書かれている有名な謎話「黄絹幼婦、外孫竇白」はまさにそれである。その他、『太平広記』の中に記載している「李謨外孫許雲封」の七文字が隠されている李白の謎詩や、蘇軾が書いた『夜燒松明火』という詩の中に隠されている「松」の字謎など、探せば例が非常に多い。

集めた例を時代順で見ると、字謎のテクニクは以下のような発展を経過した。第一段階では漢字を全体的に観察し、文学的に表現するものが多い。鮑照の「井」の字謎がその典型である。第二段階では、偏旁や字形の細部を解体、消去、また組合せするという「離合」の手法を使うものが多い。第三段階では、形の近い漢字を聯想させ、文の中に更にトリックを仕掛けるものが多い。最初は識字階級である文人の間でしか行われていなかったが、時代につれ、市民文化の振興に伴って下流社会へと降りて、いわば一種のエリート文化が庶民文化に転じた傾向がある。この転向が唐代から始まり、明清時代に一番顕著になった。そして、一定程度の普及が終わると、字謎は再び古典文学の領域に戻り、文面を一層文学美に近づけようと磨かれはじめ、知恵の競争や娯楽のためのものから、精神的な探求を果たすものと変わりつつ、実用性だけでなく、芸術性をも追求するようになってきたと見られる。





## 2011～2012年度 第9回理事会報告

### 【審議事項】

- ① ミクロネシア高校生サマーキャンプ参加費用支援の件（荻田国際奉仕委員会委員長）  
次年度実施されるミクロネシアの高校生の軽井沢サマーキャンプに参加する費用として、本年度と同等額程度（30数万円）を当クラブで負担することが、全会一致で可決された。

### 【報告事項】

- ① 松本智会員の休会の件（片岡幹事）  
松本智会員から、会社が川崎に移転したことにより例会への出席が困難との理由で休会届けが提出され、休会を承認された。
- ② 「END POLIO NOW」の件（安井会長・渡辺広報委員会委員長）  
安井会長より、「END POLIO NOW」点灯式及びチャリティパーティに係る概算収支の報告がなされた。  
また、渡辺広報委員会委員長より、メディア露出状況（TV、新聞等）及び後援・協賛の内容について報告がなされた。
- ③ インターンシップについて（荻田国際奉仕委員会委員長）  
西町インターナショナルスクール及び聖心インターナショナルスクールのインターンシップのスケジュールについて報告がなされ、承認された。  
・西町インターナショナル 4月25日水曜日 9年生11名  
・聖心インターナショナル 5月22日火曜日 12年生35名
- ④ スリランカ育英支援について（荻田国際奉仕委員会委員長）  
6月に開催されるスリランカ育英支援に係る20周年記念式典に当クラブが寄付をする件に付き、さらに詳しい情報を得た後に再度審議を行うこととされた。



### 2012年2月15日 第18回ワイン同好会 （東京銀座RC・東京六本木RC合同ワイン会）

昨年3月の銀座RCワインを楽しむ会との合同ワイン会の返礼として、今回、銀座RCの企画で合同ワイン会のお誘いがありました。

定員は30名で銀座から15名、六本木から15名の予定で、場所は「ベージュ アラン・デュカス東京」銀座シャネルビルの10階でした。

参加者は銀座RCから土屋了介会長はじめ19名、六本木RCは安井会長以下9名でした。

料理は、青山ブノワから移られた小島シェフの鎌倉野菜シリーズがとてもおいしく大満足でした。

ワインはAlain Ducasse NV, Lapeyre2009 (ジュランソン) Montagny 1er 2007 Mug, Geveryer Chambertin2007のほか ポルト酒1995も出されました。





## ■ ニコニコBOX情報

内田久美子さん、新村嘉也さん、福原有一さん  
(東京銀座RC)

先般開催された銀座RCワイン会に安井会長、安部様、渡辺様、秋津様、渡邊様と宇佐見様にご参加賜り厚く御礼申し上げます。

又、本日は銀座RCより3名例会におじゃまさせていただきますので、宜しくお願い申し上げます。

柏原 玲子さん

米山学友のハトバスツアーに行ってみいました。  
東京タワーの展望台から見る景色は格別でした。

安間 百合子さん

奈良さま、本日はありがとうございます。  
「茶の湯と金沢」のお話、たのしみにうかがわせて頂きます。

大橋 寛治さん

このところ、しばしばの例会欠席、お詫び申し上げます。

山中 祥弘さん

奈良様の卓話、感謝。

日本文化の伝導者としての活躍を期待します。

宇佐見 千嘉さん

雨の中をようこそお越し下さいました。

奈良宗久様、本日の卓話を楽しみにうかがわせていただきます。

浅田 豊久さん

奈良先生、今日はお運びいただきありがとうございます。  
ございました。

よろしくお願い致します。

荻田 吉夫さん

先週中学校の同窓会のため出雲に行ってきた。  
今年は何事か1300年で、多くの記念行事が島根県で繰りひろげられます。島根に行くなら今年がチャンスです!

安井 悦子さん

奈良宗久様、本日の卓話を楽しみにしております。  
よろしくお願いします。

松島 正之さん

奈良さま、今日の卓話を楽しみにしています。  
よろしくお願いします。

山口 富久さん

3月は二人の娘の誕生月です。

3月5日	合 計	40,000円
	累 計	1,381,000円

## 3月5日の例会出席率 (暫定)

・会員の例会出席数(出席率) 31名(61%)  
・ゲスト・ビジターの参加者数 6名

※ メーキャップを含めていない暫定の人数です。

## ■ 次回のプログラム

平成24年3月19日  
卓話『東京スカイツリーのデザイン』  
株式会社日建設計 代表取締役副社長  
安 昌寿 様

## プロフィール

1949年6月 生まれ  
学歴  
1975年3月 京都大学大学院工学研究科建築学専攻修士課程修了  
1983年6月 米国マサチューセッツ工科大学大学院  
都市計画部地域開発特別プログラム(SPURS)修了  
職歴  
1975年4月 株式会社日建設計入社  
2001年3月 執行役員 東京副代表兼東京計画事務所長  
2003年3月 常務執行役員 東京副代表  
2004年3月 取締役常務執行役員 開発・計画部門代表兼  
業務推進担当  
2006年1月 代表取締役副社長 業務推進担当兼開発・  
計画部門代表  
2009年1月 代表取締役副社長 コーポレート部門統括  
現在に至る



この印刷に使用している用紙は、森を元  
氣にするための間伐と間伐材の有効活用  
に役立ちます

## 東京六本木ロータリー・クラブ

会長 安井 悦子 幹事 片岡 雅敦

広報・週報 渡辺 美智子  
委員長

広報・週報 関口 明博  
副委員長

事務局 〒106-0032 東京都港区六本木6-10-3 グランドハイアット東京内 TEL:03-4333-8773 URL: <http://www.tokyoroppongi-rc.jp/>